

交流学習会（魚類養殖）

多和田 真 周

1. 目 的

養殖技術を向上させることにより養殖経営の安定を図る。

2. 対 象

養殖グループ 市町村水産担当者 漁協職員

3. 共 催

沖縄県漁業協同組合連合会

4. 協力機関

沖縄県漁業振興基金・推参振興課・名護市役所・羽地漁協

5. 実施場所

名護市役所羽地支所2階会議室

6. 日 程

平成9年10月22日

（参加者81名 懇親会は47名）

7. 内 容

① H8年度魚場保全対策推進事業の概要説明（普及所）

- ・運天原海域において、月に1回9か所地点の水質（水温・塩分・D O・その他）と年に2回6か所地点の底質（生物モニタリングと粒度組成・C O D・硫化物）の調査結果について概要説明を行う。

② 魚類用人工配合飼料の概要について（日本農産工業株式会社：四反田勝久氏）

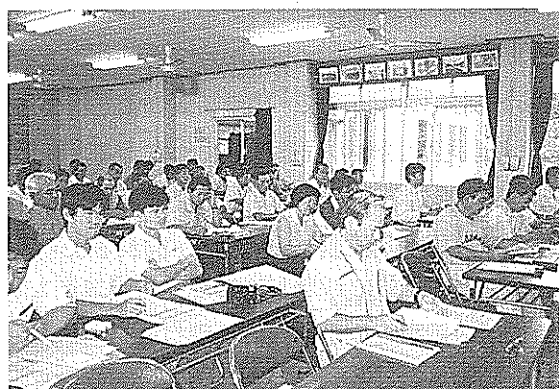
- ・フッシュミールの原料となる大量漁獲魚の動向等についてOHPを使用して、詳細に概要説明を行う

③ カンパチ・マダイの飼育管理と魚病対策について（株式会社サン・ダイコー鹿屋営業所 熊野彰一氏 天草営業所 石田広人氏）

- ・2名の講師の方にカンパチ・マダイの飼育管理と魚病対策について、OHPを使用して主に両魚種の魚病（寄生虫・バクテリア・ウイルス性疾病）に関する概要説明をしてもらい、質疑応答形式で進行した。

④ その他クロカンパチ種苗のH10年度の動向について（県魚連知念氏より説明）

⑤ 講演会終了後懇親会へ移行



名護市役所羽地支所2階会議室講演会場



OHP使用による講演